

2010年11月2日

メロン世界新興国ソブリン・ファンド(愛称:育ち盛り)
～ブラジルの大統領選挙について～

BNY メロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社

10月31日、ブラジルで行われた大統領選挙決選投票において、与党・労働者党のジルマ・ルセフ候補(元官房長官)が野党・ブラジル社会民主党のジョゼ・セラ候補(前サンパウロ州知事)を抑えて、勝利しました。ルセフ氏は2011年1月1日、同国で初の女性大統領に就任することになります。

【ブラジル大統領選挙について】

現職のルラ大統領は2003年の大統領就任時以来、安定した財政政策や社会保障政策によって、貧困の削減や高い経済成長を実現し、国民の圧倒的な支持を集めました。ルセフ氏は今回の選挙において現職のルラ大統領の後継者として、同大統領の後ろ盾を背景に当選しました。ルセフ氏は現政権の政策を踏襲することを公約しており、インフラ整備などを進める方針を示しています。ただし、近年ブラジルは急速な経済成長を遂げた一方で、通貨リアル高や、財政規律悪化など構造的な問題も抱えております。今後ブラジル経済を安定成長に導くには、現政権の政策の継承だけでは不十分との指摘もあることから、今後の政策運営に注目が集まります。

【今後の運用方針について】

ルセフ氏の当選は想定どおりの結果であると考えられ、今後も現政権の政策が継承される方針が示されたことから、市場では目立った反応は見られておらず、ブラジルに対する大きな見方の変更はありません。

ブラジル債券については、市場では割高感があることから、ベンチマーク比低めの組入れとしております。

為替(ブラジル・リアル)についても、現在の通貨の水準を割高と考えていることから、ベンチマーク比低めの組入れとしております。

スタンディッシュ社では、引き続き経済情勢や市場動向を注視して運用を行って参ります。

(ご参考)

2010年9月末時点におけるマザーファンドの組入れ比率

ブラジル債券:6.4% ブラジル・リアル:7.5%

(2010年9月末時点におけるベンチマーク*のブラジル組入比率:債券・通貨とも各6.9%)

※ベンチマークはJPモルガン GBI-EM Diversified 指数(ヘッジなし、円ベース)です。

以上

＜ファンドのリスク＞

- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の債券への投資を行いますので、組入れた有価証券等の値動き(外貨建資産には為替変動もあります。)により当ファンドの基準価額は大きく変動することがあります。

したがって、当ファンドは、元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により解約・償還金額が投資元本を下回り、損失を被る可能性があります。運用により信託財産に生じた利益または損失は、すべて受益者に帰属します。当ファンドは、預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。

- 当ファンドの基準価額変動要因としては、主に「価額変動リスク」、「新興国への投資に伴うリスク」や「為替変動リスク」などがあります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

＜お客様にご負担いただく費用＞

お客様には以下の費用をご負担いただきます。

- 直接ご負担いただく費用

○お申込手数料:

3.675%(税抜 3.5%)を上限として、販売会社が定める申込手数料率を買付申込日の翌営業日の基準価額に乗じて得た額となります。

○ご換金手数料:ありません。

○信託財産留保額:ありません。

- 間接的にご負担いただく費用

○信託報酬

当ファンドの純資産総額に年 1.7325%(税抜 1.65%)の率を乗じて得た額とします。

○その他の費用

上記のほか、監査費用および信託事務諸費用、当ファンドの組入れ有価証券等の売買に係る売買委託手数料等が、信託財産より支払われますが、これらの費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※上記費用の総額につきましては、投資家の皆様の保有される期間等により異なりますので、表示することができません。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「手数料等及び税金」をご覧ください。

- 設定・運用は

BNY メロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社

金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第 406 号

[加入協会] 社団法人 投資信託協会、社団法人 日本証券投資顧問業協会